

① 環境保全に関する基本方針

基本理念

嶋本ダイカスト株式会社は、業に携わる全ての者が自然界に生きる一人の人間として、自然環境の維持保全・資源の有効利用を考え、環境改善活動への取組ができる体制を整え、地球に優しいダイカスト製品の安定供給を続けることにより社会に貢献いたします。

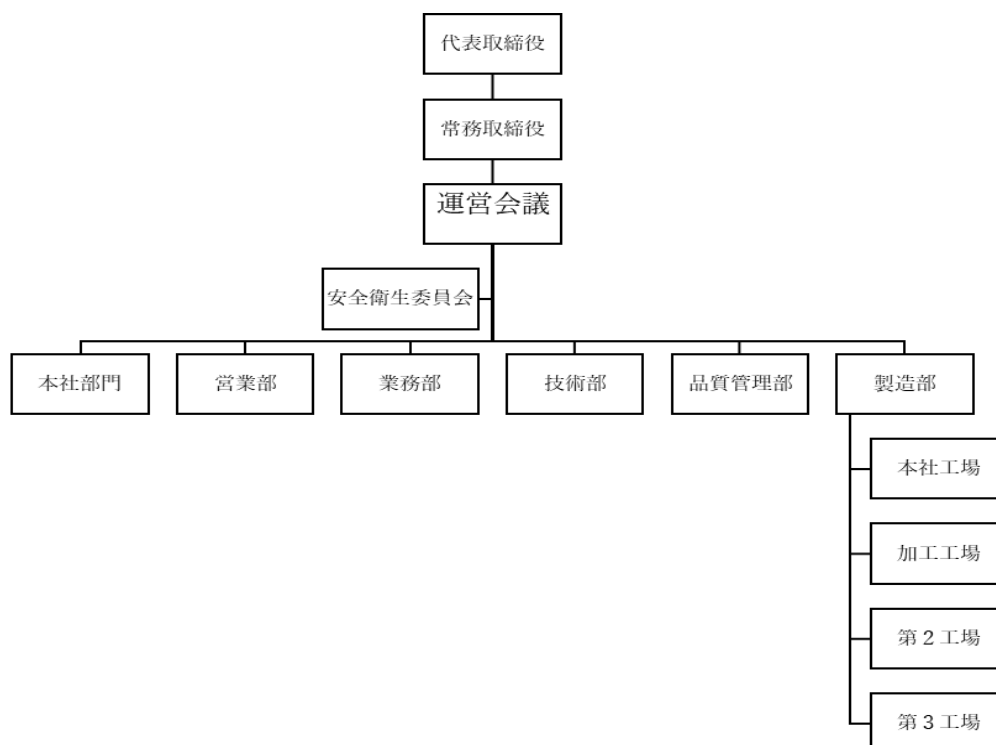
私たちは地球へのやさしさを「かたち」にします。

環境方針

- (1) 生産活動に伴う環境負荷を把握し管理するために組織体制を整え、環境パフォーマンス向上のためにEMSの継続的な改善を図ります。
- (2) 環境に関する全ての法的規制およびその他の要求事項を把握し、その基準を確実に遵守します。
- (3) 「資源は限りあるもの」の認識のもと、省エネルギー・省資源・廃棄物の減量化およびリサイクルの考え方に基づく生産活動を推進します。
- (4) 環境目標を定め、達成のための計画立案、結果の評価を行い、次の改善目標に繋がる活動を行います。
- (5) 全従業員に対して環境に関する教育及び意識向上活動を実施します。
- (6) 環境方針は、文書により全従業員に周知し、社外にも公表します。

② 環境保全に関する組織の現況

③重点取組目標・計画



【2025 年度の重点目標・計画】

●カーボンニュートラルの推進

◆省エネルギー化の推進

＜取組み内容＞

- ・生産工程の効率化と品質管理の周知を図り、日常業務での改善に努めて製品不良率を2%以下を達成する。
- ・アルミ溶解炉の予防保全を図り、熱損失の低減を図る。
- ・工場配管のエアーリーク対策を進めてコンプレッサー稼働の効率化を図る。

◆温室効果ガスの抑制

＜取組み内容＞

- ・フロン機器の定期点検を100%実施して機器からのフロン漏洩を防止する。

●プラスチックに係る資源循環等の推進

＜取組み内容＞

- ・梱包作業の標準化を図り、フィルム状プラスチックの使用量の削減を図る。
- ・使用済み梱包プラ箱の有効利用を図るためにリサイクルを推進する。

④ 公害防止対策に係る計画

ア. 目標及び管理目標値

	目 標
大気汚染防止対策	◆「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」等の法令の規定を順守します。
水質汚濁防止対策	◆廃液処理クローズドシステムにより、廃液の工場外環境への漏洩防止を図ります。 「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」等の法令の規定を順守します。
騒音防止対策	◆「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」等の法令の規定を順守します。
振動防止対策	◆「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」等の法令の規定を順守します。
悪臭防止対策	◆「環境の保全と創造に関する条例（兵庫県条例）」等の法令の規定を順守します。
土壌汚染対策	◆「産業廃棄物等の不適正な処理の防止に関する条例」等の法令の規定を順守します。

産業廃棄物対策	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の法令の規制を順守して、廃棄物の適正処理を行います。 廃棄物の発生量の抑制に努めると共にリユースを促進します。
---------	---

⑤ 地球温暖化対策に係る計画

ア. 前年度(2024年度)の電気・燃料等の使用量及び今年度(2025年度)使用予定量

活動の区分	燃料・焼却物等の種類	単位 発熱量 (MJ)	前年度 (2024) 使用量等	今年度 (2025) 使用予定量	単位	排出 係数	排出量 (kg-CO ₂)	
							前年度 (2024) (実績)	今年度 (2025) (予定)
						kg-CO ₂ /MJ		
燃料の使	原料炭	28.9				0.0867		
	一般炭	26.6			kg	0.0906		
	A 重油	39.1			ℓ	0.0693		
	B 重油	40.4			ℓ	0.0705		
	C 重油	41.7			ℓ	0.0716		
	LPG	50.2			kg	0.0598		
	都市ガス	45.0	15,982,065	15,502,603	Nm ³	0.0513	819,880	795,283
	その他(廃棄物等)	42.3			kg	0.0762		
電気事業者から供給された電気の使用			2,380,786	2,309,362	kWh	0.419 (kg-CO ₂ /kWh)	997,519	967,623
熱供給事業者から供給された熱の利用					MJ			
合計							1,817,429	1,762,906

イ. 基準年度及び前年度の二酸化炭素排出量、今年度及び 2025 年度の二酸化炭素の排出削減目標（その他温室効果ガスが発生している場合はその排出量、排出削減目標も含む。）

温室効果ガス	排出量		削減目標		削減率 (%)	
	基準年度 (2010 年度)	前年度 (2024 年度)	今年度 (2025 年度)	2030 年度	今年度 (2025 年度)	2030 年度
二酸化炭素	3,504,307	1,817,429	1,762,906	2,659,000	3%	37%
合計	3,504,307	1,817,429	1,762,906	2,659,000	3%	37%

ウ. 目標達成のために講ずる措置・対策

措置の区分	具体的対策	削減目標
エネルギー使用の効率化	工場灯の適正消灯による省エネ	継続実施：100kg-CO ₂ 減/年（0.01%減）
生産工程での取組み	製品不良率の低減	社内不良率2%達成
	製品歩留まりの向上	現有金型方案の再検討
	廃プラスチックの廃棄量削減	廃プラ量：190kg/年（1.0%減）

省エネへの取組み	電動フォークリフトの導入 1 台	電池式の省エネタイプ
	アルミ溶解炉 1 基 オーバーホール	アルミ溶解効率の向上による都市ガス量削減
	コンプレッサー複数機 稼働効率の向上	複数機での合理的稼働体制の確立

⑥ 公害防止対策及び地球温暖化対策以外の環境保全活動に係る計画

(目標達成年次 2025 年度中)

	分野	項目	目標
1	廃棄物の適正 処理・減量	分別回収	徹底励行
		コピー用紙の使用削減	徹底励行
		両面印刷の活用	徹底励行
		ミスコピー紙の再利用	徹底励行
		一般&産業廃棄物発生量の削減	徹底励行
2	再生製品等の使 用	再生紙の利用促進	徹底励行
		プリンタトナーカートリッジの再生利用	徹底励行
3	自動車対策	エコドライブ・アイドリングストップの推進	周知徹底
4	環境に配慮した 設備配置	設備更新時、特定フロン非使用設備の導入	適宜対応
		フロン設備からの漏洩防止:100%点検の実施	定期点検
5	社員教育	品質管理教育	教育計画
6	環境管理 システムの充実	I S O 1 4 0 0 1 維持	全工場
		内部監査の実施	1 回／年